

## 令和6年度 一般廃棄物(ごみ)排出実施計画と実績(報告)

## 1 廃棄物の排出状況(推移) 「多治見市の環境・廃棄物(令和6年度実績)」

(1)「燃やすごみ」は減少傾向継続(P6)

人口減少 R2→R6 △4.04% ※R2 109,675人、R6 105,242人

燃やすごみ R2→R6 △11.31% ※R2 31,964t、R6 28,350t

(2)資源収集も減少傾向(P6)

①R2のコロナ禍で、資源集団回収が減少(P8)。コロナ前には戻らない。

※R元 1,983t、R6 1,115t

②市の資源収集量は、R2は資源集団回収量が減少したこともあり増加したが、その後は減少(P7)。

※R元 1,504t、R6 1,399t

③減少の理由は、(把握できていないが)スーパー等の回収増、紙媒体の減少等。

(3)産業廃棄物(合わせ産廃)は微増(P6)

コロナ禍で微減が続いていたが、R5から微増

※R元 3,436t、R6 3,525t R元→R6 2.59%

(4)破碎ごみ(混合ごみ)は減少(P6)

令和元年8月に破碎選別機が火災。現在は、名古屋市等へ処理委託・焼却。

## 2 ごみの排出状況

項目\年度	令和6年度 (計画)	令和6年度 (実績)	増減(計画 -実績)	単位		
(1) 処理対象人口 ※1	102,821	105,242	△2,421	人		
(2) 計画収集人口	102,821	105,242	△2,421	人		
(3) 1人1日平均排出量(生活系のみ)	476	456	20	グラム		
(4) 排出量		89.0	84.1	4.9	トン/日	
	燃やすごみ	82.1	77.7	4.4	トン/日	
	破碎ごみ	0.5	0.3	0.2	トン/日	
	粗大ごみ		-		トン/日	
	資源	5.0	5.4	△0.4	トン/日	
(5) 要収集量(直接収集量)	埋立ごみ	1.4	0.7	0.7	トン/日	
	燃やすごみ	46.3	43.8	2.5	トン/日	
	破碎ごみ	0.6	0.3	0.3	トン/日	
(6) 直接搬入量・自己搬入量	資源	4.7	3.8	0.9	トン/日	
	1) 生活系	燃やすごみ	5.9	3.4	2.5	トン/日
		破碎ごみ ※2	1.0	-0.3	1.3	トン/日
資源		3.0	1.6	1.4	トン/日	
埋立ごみ		0.3	0.3	0	トン/日	
2) 事業系(許可業者による搬入を含む。)	39.3	31.1	8.2	トン/日		
(7) 産業廃棄物の併せ処理		8.4	9.7	△1.3	トン/日	
	(うち最終処分)	3.1	4.3	△1.2	トン/日	
(8) 排出抑制・再資源化	集団資源回収	3.4	3.1	0.3	トン/日	
	生ごみ堆肥化	0.3	0.2	0.1	トン/日	

※1 令和6年度の人口は令和6年10月1日現在。

※2 生活系破碎ごみは、資源化したものや名古屋市等への委託分を引いたため「-0.3」となった。

※3 赤字の項目は、計画よりも実績が良くなかったもの